

平成31年 春シーズン



令和元年へ 春シーズン

(1) 2019年2月7日 恒例の新年会が「すし正」にて開催され、参加21名の盛会でした。



今年初めより世界のゴルフ規則が大改正されたので、その内容、特に主目的は「プレーの迅速化」である事を皆で確認しました。また、第14代チャンピオンに戴冠した保母氏にカップが授与されました。

(2) ロータリーとの日野3クラブコンペ 4月4日(木) 相武CCにて恒例の日野3クラブ合同コンペが4組13人で開催された。春うららの上天気でソメイヨシノも満開、好成績続出。幹事はプロバスで6名が参加。優勝は日野ロータリーの山口氏、アウト41、ベストグロス86と優秀な成績。2位に小島康義氏、ニアピンも2つゲットでご機嫌。小林昭治氏はグロス2位ながらハンデが最強の9.6と出て10位に留まりました。後藤一郎氏がドラタン2つを獲得、熟練の技を披露。

次回は日野RCが幹事クラブで9月26日(木)開催予定。



(3) **第13回多摩地区3プロバスコンペ** 令和に改元されて初の同好会行事は5月17日の3プロバス懇親ゴルフ。暖かい無風の五月晴れ、GMG八王子に5組19人が和気藹々のプレー。参加者の平均年齢は76歳強で、シルバーティ使用の後期高齢者が10名。コースコンディション良好でプレー進行もスムーズ。成績はグロス80台が4名、90台が7名と好スコア続出。優勝は満を持していた八王子の田中氏、2位一瀬氏。日野の豪打小林氏が3位入賞。

多摩は飯作氏（新入会員、日野RCのゴルフ名人）がグロス84、唯一人シングルハンデが出て5位。

特筆すべきは大島氏のニアピン2個獲得。黒澤名人はネット4位だが、グロスなら86で3位。

当日は八王子、日野両プロバスで大活躍された故渋谷文雄氏の通夜があり、表彰パーティは簡潔に済ませ、午後3時にはお開きとなった。

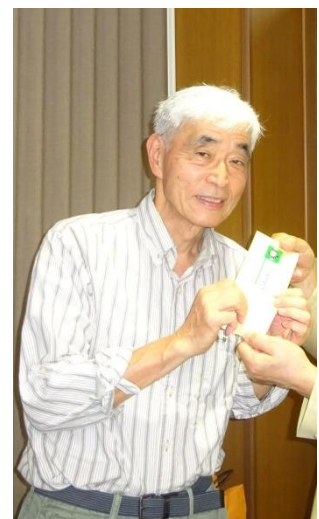


(4) **日野プロバス第15回ゴルフコンペ** (令和元年7月19日)

今年は異常に長い梅雨の最中だったが、7月19日は願っても無いゴルフ日和に恵まれ、日野プロビア・ゴルファー13名が八王子の相武CCで第15回目のチャンピオンを競う熱戦を繰り広げた。

参加最高齢の後藤一郎翁が（敬老ハンデを辞退し）レギュラーティアーからプレーして、ネット3アンダー、2位に6打差をつける圧勝。正確なドライバーショットに加え、長いパットを数回放り込むなどホームコースの強みを遺憾なく発揮し、グロスでも2番目の好成績。 疋田氏が練習の成果を活かし、ご自身の納得の準優勝。此のコンペには初参加の村上氏はパーを6つも量産、3位に入賞。黒澤氏は流石のベスグロ82。大島氏が進化を続け、ドラコンとニアピンの両賞をゲット。

表彰懇親パーティに引き続き、同好会年次総会を開催。渡辺ゴルフ幹事より8ページにわたる詳細な資料が配布され、会計報告等を了承。5年振りとなる役員改選が提案され、小島康義新会長、大島芳幸新幹事を満場一致で選出、両名は直ちに就任した。



上位入賞の後藤一郎、疋田、村上の3氏

<今後の予定>

- ・ 19年 9月26日 (木) ロータリーとの日野3クラブ合同コンペ
- ・ 19年11月15日 (金) 多摩3プロバス合同コンペ
- ・ 19年 月 日 日野プロバス第16回コンペ